



令和3年9月17日

メディア関係者各位

**自殺で亡くなった著名人の命日に合わせた報道は、報じ方によって「子どもや若者、自殺念慮を抱えている人の自殺を誘発する可能性」があります。
『自殺報道ガイドライン』を踏まえた報道をお願いいたします。**

9月27日は、自殺で亡くなった著名人の命日です。著名人の自殺に関する報道は、その報じ方によっては、著名人をロールモデルと考えている人（とりわけ子どもや若者、自殺念慮を抱えている人）に強い影響を与え、「模倣自殺」や「後追い自殺」を誘発しかねません。

ご承知の関係者の方も多いと思いますが、昨年は11年ぶりに自殺者数が前年比で増加しました。いのち支える自殺対策推進センター（JSCP）が日次データで分析したところ、7月19日と9月27日から10日間程度、自殺者数が急増していることが明らかになりました。いずれも、著名人の自殺と自殺報道が強く影響しているとみられ、自殺報道は極めて慎重にさせていただく必要があります。以下は、JSCPの分析結果の要旨です。

昨年の芸能人の自殺報道(2件)の影響について、JSCPの分析から分かったこと

- ① 自殺日を含めた10日間で、約200人が女性俳優の自殺・自殺報道の影響を受けて亡くなった可能性がある
- ② 自殺者数を曜日別にみると、月曜日はとりわけ自殺リスクが高い
- ③ 自殺者数は報道量だけでなく、その後SNSでどれだけ拡散したか等が複合的に影響している

参考資料: [JSCP主催「第1回 自殺報道のあり方を考える勉強会」実施レポート](#) (2021年6月開催)

メディア関係者各位におかれましては、今一度、そのリスクについてご留意いただき、WHO『自殺対策を推進するためにメディア関係者に知ってもらいたい基礎知識 2017年版』（いわゆる『自殺報道ガイドライン』）を踏まえた報道を、お願いいたします。

《センセーショナルな自殺報道によるリスク》

- 自殺リスクの高い人はメディアの自殺報道の後に模倣自殺を起こしてしまう危険性があること。
- 有名人の自殺や、自らと重ね合わせやすい人（自身と同じ境遇の人など）の自殺は、その危険性が極めて高くなること。
- 新型コロナウイルス感染症の影響で、健康面だけでなく生活面や仕事面でも不安を抱えている人が多い現状においては、さらに自殺報道の影響が大きくなることが懸念されること。

以下、WHO『自殺対策を推進するためにメディア関係者に知ってもらいたい基礎知識 2017年版』より

<https://www.mhlw.go.jp/content/000526937.pdf>

《自殺関連報道として「やるべきでないこと」》

報道を過度に繰り返さないこと／自殺に用いた手段について明確に表現しないこと／自殺が発生した現場や場所の詳細を伝えないこと／センセーショナルな見出しを使わないこと／写真、ビデオ映像、デジタルメディアへのリンクなどは用いないこと

《自殺関連報道として「やるべきこと」》

有名人の自殺を報道する際には、特に注意すること／支援策や相談先について、正しい情報を提供すること／日常生活のストレス要因または自殺念慮への対処法や支援を受ける方法について報道すること／自殺と自殺対策についての正しい情報を報道すること

生きる道を選べるような「パパゲーノ効果」を意識した報道を推奨しています。

「パパゲーノ効果」とは、メディア報道が自殺を抑制する効果のこと。2010年にオーストリアのNiederkrotenthalerらが学術論文で提唱。「WHO 自殺報道ガイドライン」でもこの効果について触れ、「困難な状況において助けを求める（前向きな対処をする）報道記事は自殺への保護因子を強化し、結果として自殺の発生を防ぐだろう」としています。国内でも複数の研究者らが、困難に直面した時に「死ぬ」以外の道を選んだ人の物語や、ストレスへの対処法等について、メディアが積極的に報道することを推奨しています。

相談先の案内については、以下リンクをご参照ください。

- ・厚生労働省 相談先一覧 <https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/soudan/>
- ・いのち支える相談窓口一覧（都道府県・政令指定都市別の相談窓口一覧） <https://jscp.or.jp/soudan/>
- ・#いのち SOS（電話相談） <https://www.lifelink.or.jp/inochisos/>
- ・チャイルドライン（電話相談） <https://childline.or.jp/index.html>
- ・生きづらびっと（SNS相談） <https://yorisoi-chat.jp/>
- ・あなたのいばしょ（SNS相談） <https://talkme.jp/>
- ・こころのほっとチャット（SNS相談） <https://www.npo-tms.or.jp/service/sns.html>
- ・10代20代女性のLINE相談（SNS相談） <https://page.line.me/ahl0608p?openQrModal=true>